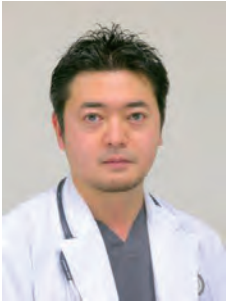




失神外来のご案内



あなたの失神は、 危険な失神ではないですか？

川崎幸病院
心臓病センター副センター長/循環器内科副部長
伊藤 賀敏(のりとし) 先生



突然意識を失い倒れてしまう失神。多くの場合、数分で意識が戻るため軽く考えられがちです。しかし、じつは油断はできません。失神には、心臓病など命にかかわる病気が隠れている可能性があります。

失神の20～30パーセントは危険な失神

ある研究結果から算出したところ、失神の患者数は川崎市だけで毎年約9,000名発生している状況にあります。その内の50%は「自律神経」が原因であり、比較的危険性が低い失神です。

しかし、20～30%は心臓が原因の失神（心原性《不整脈性》失神といいます）であり、これらは5年以内に半数が突然死するという報告があります。

危険な失神かどうかを調べるには？

心臓が失神の原因かどうかを調べるための検査には、心臓超音波検査や24時間計測する心電図検査（ホルター心電図）がありますが、24時間の間に失神が起きなければ、失神の原因を特定することができません。

そこで、近年登場したのが、植え込み型長期間心臓モニターです。これは「心電図を記録するマイクロチップ」のようなものです。

植え込み型長期間心臓モニターとは

長さ45.6mm（薄さ3mm）の超小型なモニター（MRI対応）を皮膚の下に植え込み、3年間、心電図を24時間記録することにより、失神の原因が心臓にあるかどうかを診断することができます。

モニターを植え込む処置時間は5分以内と短時間で、局所麻酔で対応することができます（当院では1泊2日入院で対応しています）。植え込み型心臓モニターが必要かどうかは、担当医師が慎重に判断致します。

失神に不安を感じている方は、まずはお気軽に失神外来にご相談ください。

植え込み型心臓モニター



3秒以上のpauseや
頻脈発作があれば、
担当医師のスマホに
心電図が転送されます



患者さんに電話
連絡し来院を促し、
ペースメーカーの
適応などを検討します



社会医療法人財団 石心会

川崎幸クリニック

毎週火曜 午後1時～2時

循環器内科 医師 伊藤賀敏

失神外来

受診予約

☎044-511-2112

